

社会貢献活動 (2021 年度)

1. 学生ボランティア活動

学生団体のボランティア活動で以下のような活動を展開している。

1) ボランティア・まちづくり活動助成

ボランティア活動に取り組む学生団体や、まちづくりに携わるゼミ等を応援するために、大学同窓会と共催で活動への助成を実施。2021年6月26日に公開審査会を行い、6団体に対し総額20万円を助成した。また、上尾市社会福祉協議会に協力いただき、地元上尾市で活動をする団体を対象に、赤い羽根共同募金から2万円の助成をいただいた。さらに、教職員から寄付を募り総額31,000円が集まった。

2) 主な学生団体のボランティア活動

■ 聖学院大学ボランティア・アソシエーション：GRACE

学内でキリスト教行事の他、学外でのボランティア奉仕活動を展開。2021年度は子育て応援イベントにおいて乳幼児親子を対象としたオンライン企画を実施した。

■ 学生有志によるオンラインボランティア活動

2020年度に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大のため対面でのボランティア活動の制限が続いたことを受けて、学生達は様々な工夫を行いながらオンラインで、子育て支援施設と連携したオンライン交流プログラムの実施や、小学生向けの防災授業等に取り組んだ。

■ 学生有志によるシトラスリボンプロジェクトへの協力

コロナ禍の偏見や差別をなくそうというメッセージが込められたシトラスリボンの制作会を学内で実施。制作したリボンは「シトラスリボンプロジェクト in さいたま」を通じて地域で配布された。

2. 地域連携・ボランティア活動

1. 震災学習・防災活動

1) 震災学習

2011年12月より東日本大震災復興支援活動に取り組む。2021年度は新型コロナウイルス感染症対応のため、オンラインで現地とつながり震災学習や交流の機会を持った。

日程	内容	場所	参加人数
8月27日、28日	東北“オンライン”スタディツアー 学生による現地の魅力紹介のほか、現地の方々から直接お話しを伺った。	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> ● 聖学院大学 学生13名、教職員11名 ● 自由の森学園高等学校 生徒6名、教員2名 ● 女子聖学院高等学校 生徒2名

2) 防災活動

東日本大震災を風化させないことや、地域の防災への関心を広げることを目的に学生たちが防災教室やヒーローショーを実施。

日程	内容	場所	参加人数
12月19日	埼玉県防災学習センターや岩手大学の学生と連携し、県内の小学生を対象とした防災教室を実施した。	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学生12名 ・ 岩手大学生1名 ・ 小学生9名
2022年 2月19日	防災戦隊マホルンジャーの活動を行う有志学生が防災の大切さを伝えるヒーローショーを実施した。	埼玉県防災学習センター	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学生6名
3月2日	Team 大川未来を拓くネットワークと連携し、聖学院中学校1年生の授業において防災授業を実施した。	聖学院中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学生3名 ・ Team 大川未来を拓く ネットワーク1名

2. 地域連携活動他

2013年4月、地域連携・教育センターを開設し、地域連携活動を積極的に展開している。2021年度は新型コロナウイルス感染症対応のため、オンライン活動を中心に地域とのつながりを持った。

日程	内容	場所	人数
7月6日	学生ボランティアが認定 NPO 法人彩の子ネットワークとの交流会を実施	オンライン	・学生 11名 ・親子 7組
7月13日	学生ボランティアが認定 NPO 法人彩の子ネットワークとの交流会を実施	オンライン	・学生 7名 ・親子 7組
9月13日	学生ボランティアが認定 NPO 法人彩の子ネットワークとの交流会を実施	オンライン	・学生 6名 ・親子 6組
11月13日	学生ボランティアが子育て支援センターあすなるとの交流会を実施	オンライン	・学生 3名 ・親子 4組
11月16日	学生ボランティアが認定 NPO 法人彩の子ネットワークとの交流会を実施	オンライン	・学生 9名 ・親子 6組
12月11日	学生ボランティアが子育て支援センターあすなるとの交流会を実施	オンライン	・学生 4名 ・親子 4組
12月16日	児童学科・柴崎ゼミが福島市立東湯野小学校生徒に向けてプログラムを実施	オンライン	・学生 10名 ・児童 14名
	学生ボランティアが認定 NPO 法人彩の子ネットワークとの交流会を実施	オンライン	・学生 7 ・親子 4組
12月22日	学生ボランティアが認定 NPO 法人彩の子ネットワークとの交流会を実施	オンライン	・学生 4名 ・親子 9組
2022年 2月2日	児童学科・柴崎ゼミが深谷市立八基小学校生徒に向けてプログラムを実施	オンライン	・学生 9名 ・児童 27名
3月13日	学生ボランティアが子育て応援イベントにて2つのプログラムを実施	オンライン	・学生 11名 ・親子 12組

3. 学生サポートメンバー養成講座

学生と共につくる、育つセンターを目指し、2012年のセンター開設時から年1回、「聖学院大学のボランティア活動を盛り上げる」学生コーディネーター養成を目的とした講座を実施。2021年度は新型コロナウイルス感染症対応のため、オンラインで実施した。

3. 防災用備蓄倉庫・防災拠点校

上尾市と防災用備蓄倉庫の使用等に関する協定書を交わし、2009年より毛布、担架、発電機など非常用の備蓄品を本学倉庫に設置している。

また2012年には災害時における防災拠点校の使用に関する覚書を交わした。

4. 避難施設の指定について同意

本学は埼玉県、国民保護法第148条1項に指定する避難施設の指定について、2011年に同意をした。

5. 避難所開設訓練

聖学院大学は災害が起きた場合の上尾地区住民の避難場所となっている。(2015年度より)年数回の上尾市・上尾地区の方と災害時避難所開設の打合せ、年1回上尾市・戸崎地区の方と避難所開設訓練を実施している。